

II 仕様書

1. 委託名

令和4年度かごしま近代文学館 開館25周年記念企画展「かごしま近代文学館 偏愛コレクション&現代作家が紡ぐ鹿児島物語展」に係る制作、及び会場設営業務委託

2. 目的

開館25周年記念企画展「かごしま近代文学館 偏愛コレクション&現代作家が紡ぐ鹿児島物語展」を開催するにあたり、企画の趣旨をよりよく観覧者に伝えるためのポスター、チラシ、看板、パネル等の制作、および図録の版下制作を委託する。また、併せて会場設営を委託する。

3. 履行期間

契約締結日～令和5年3月31日（金）

4. 業務内容

サイズは縦×横；mm

業務名	区分	仕様等	納期	数量
①デザイン制作・版下データ作成	(ア) ポスター	B3 横 片面カラー4色	11月21日 (月)	1
	(イ) チラシ	A3 二つ折り 両面カラー4色	11月21日 (月)	1
	(ウ) 図録 (デザイン)	文庫版 カバー、表紙・裏表紙+ 160ページ オールカラー4色 ※版下制作のみで印刷は 行わない	12月1日 (木)	1
	(エ) 図録 (資料写真撮影)	400カット程度 ※撮影日は協議の上	12月1日 (木)	1
	(オ) 図録・パネル (風景写真撮影または素材提供)	詳細は別紙1	12月1日 (木)	1
	(カ) 屋外案内タペストリー 2700×800	ポスターデザインを改定 片面カラー4色	11月21日 (月)	1
	(キ) 入口看板 2000×700	ポスターデザインを改定 片面カラー4色	11月21日 (月)	1
	(ク) 文学ホール窓看板 1650×2300 (H×W)	ポスターデザインを改定 片面カラー4色	11月21日 (月)	1

	(ケ) 展示場導入タペストリー 2300×1000	片面カラー4色	1月6日 (金)	1
	(コ) CPパネル 1456×1030 (H×W)	8点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	8
	(サ) CPパネル 1450×500	2点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	2
	(シ) CPパネル 1189×841	片面カラー4色	1月6日 (金)	1
	(ス) CPパネル 594×420	片面カラー4色	1月6日 (金)	1
	(セ) CPパネル 728×515	3点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	3
	(ソ) CPパネル 450×450	16点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	16
	(タ) CPパネル 420×297	16点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	20
	(チ) CPパネル 210×297	2点デザイン異なる 片面カラー4色	1月6日 (金)	2
	(ツ) キャプション 120×160	フォーマット1パターン に文字原稿流し込み 片面カラー4色	1月6日 (金)	100
②印刷物制作	(ア) ポスター (横) B3	マットコート 110 kg 片面カラー4色	12月2日 (金)	300
	(イ) チラシA3 二つ折り	上質紙 90 kg 両面カラー4色	12月2日 (金)	10000
③看板等制作	(ア) 屋外案内タペストリー 2700×800	トロマット、上下筒縫い 片面カラー4色	12月2日 (金)	1
	(イ) 入口看板 2000×700	館所蔵パネルに IJP 貼り 片面カラー4色 ※現場貼り込みを含む	12月2日 (金)	1
	(ウ) 文学ホール窓看板 1650×2300	館所蔵パネルに IJP 貼り 片面カラー4色 ※現場貼り込みを含む	12月2日 (金)	1
④パネル等制作	(ア) 展示場導入タペストリー 2300×1000	スエード、上下筒縫い、 上下芯棒付き 片面カラー4色	1月20日 (金)	1
	(イ) パネル 1456×1030	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	8
	(ウ) パネル 1450×500	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	2
	(エ) パネル 1189×841	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	1
	(オ) パネル 594×420	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	1
	(カ) パネル 728×515	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	3

	(キ) パネル 450×450	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	16
	(ク) パネル 420×297	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	20
	(ケ) パネル 210×297	CP 貼り 片面カラー4色	1月20日 (金)	2
	(コ) 切り文字カッティング シート 900×2000 (最大)	モノクロ1色 展示ケースガラス面に貼 り込み	1月20日 (金)	6
⑤会場設営	(ア) 会場設営	詳細は別紙2	1月24日 (火)	一式

※パネル、キャプションの数量は微増減あり

5. デザイン制作・版下データ作成業務について

- (1) 文字原稿および使用画像 (① (エ) (オ) の撮影予定画像を除く) については、かごしま近代文学館からデータにて提供する。
- (2) それぞれの校正は必ず5回程度行い、校正はPDFデータか紙でやり取りすること。
- (3) デザイン図案作成の際にはかごしま近代文学館担当と協議の上制作すること。
- (4) 納品物として①Adobe Illustrator データ (再編集可能でデータアウトライン化済み)、②PDFデータを納めること。

6. 著作権の帰属

制作物の著作並びに著作者人格権は(公財)かごしま教育文化振興財団かごしま近代文学館に帰属し、館は納品されたデータを自由に再利用できるものとする。

別紙 1

令和4年度かごしま近代文学館 開館25周年記念企画展「かごしま近代文学館 偏愛コレクション&現代作家が紡ぐ鹿児島物語展」に係る図録・パネル用風景写真撮影または素材提供業務委託仕様書 (① (オ))

1. 目的

「現代作家が紡ぐ鹿児島物語展」において、鹿児島を舞台にした作品の引用文に合ったイメージ写真を、図録および展示に使用する。

2. 内容

以下の8作品の引用文のイメージに合った風景写真を撮影する。なお、イメージに合致するものであれば、既存の写真素材を使用しても構わない。

作品名	写真 (予定)	引用文 (予定)
恩田陸 「黒と茶の幻想」	①屋久島 苔むす森 (白谷雲水峡)	森が肺に入ってくる。体内の空気が入れ替わってゆく。
	②屋久島の森	森の中には、生者と死者とが混在している。足元には死者が堆積し、木々の梢からは赤ん坊の笑い声が降る。森の中にはありとあらゆる時間が流れ—澱み—渦を巻き一時に逆流を繰り返し、常に攪拌されている。夥しい死者たち。すなわち、気の遠くなるような時間の蓄積を目の当たりにして、我々は森に圧倒され、畏怖を覚えるのだ。
金城一紀 「花」	①国道3号線	闇を切り裂くようにして、車を走らせた。 土曜日の明け方、鹿児島県の阿久根市というところに入った。 朝の九時を少し過ぎた頃、とうとう3号線が終わり、鹿児島市へ入った。
	②国道226号線 左手に鹿児島湾を望み指宿へ	国道226号線に乗り、左手に鹿児島湾を見ながら、指宿市へ向かった。それは、今回の旅の中で一番快適なドライブだった。降り注ぐ陽の光は無数の波頭と結晶し合い、海面にいくつものきらきらした無名の宝石を浮かばせていた。窓を開け放った車内に絶え間なく入り込んでくる潮の匂いは、遙かむかしに埋もれてしまった遠い記憶を呼び起こしてくれるような懐かしさを湛えていた。
絲山秋子 「逃亡くそたわ	①国道10号線を鹿児島市へ (標識と市	やっぱり九州では国道3号と10号は格別だ。北九州と鹿児島で円弧を閉じる大動脈なのだ。いつも、熱くて強く鼓動している。

け」	街地)	
	②長崎鼻から見える開聞岳と海	<p>やっと公園を抜けて長崎鼻に出た。いきなり波の音がお腹に響いた。玄界灘よりも豊後水道よりも青い、この旅で一番強い海がそこにあった。</p> <p>浜に降りると、小さな湾の向こうに開聞岳がすっくと緑の姿を現した。頂上まですっかり晴れていて、稜線は鉛筆でスケッチブックに描いたように確信のある、惚れ惚れするようないい線だった。</p> <p>「なんだよあれ、富士山のレプリカかよ」</p> <p>なごやんが黄色い声で怒鳴った。</p> <p>「開聞岳よ。薩摩富士ちゅうとよ」</p> <p>富士山の本物は二回しか見たことがないけど、こっちの方がスマートで、りりしくて、豊かで、何よりも海から立ち上がっているところが圧倒的に潔い。</p>
日和聡子 「火の旅」	①鹿児島市電	<p>終点の鹿児島中央駅前に着くと、駅に隣接したその晩泊まるホテルに荷物を預け、きびすを返して市電のりばに向かった。たった今電車が行ったばかりの停留所で次の便を待ちながら、機内でもらった黒飴を取り出して口に入れる。まわりに人が増えはじめ、まもなく電車が到着した。車内は満員だった。繁華街を過ぎ、〈朝日通〉で下車すると、かごしま近代文学館に向かって歩いた。一旦やんでいた小雨がふたたび降り出していた。</p>
	②知覧武家屋敷	<p>知覧に武家屋敷があることを、光子はつい最近になるまで知らなかった。知覧という地名も、枕崎も坊津も、光子はみな「幻化」に導かれてのことだった。そしてここからもっと先まで連れられて行くのだ一。</p>
梨木香歩 「海うそ」	①紫尾山	引用文使用なし
	②甌島の動植物	引用文使用なし
窪美澄 「晴天の迷いクジラ」	①天文館または無邪気のしろくま	<p>繁華街の大通りから少し外れた裏道にあるレストランに野乃花は向かっていた。</p> <p>練乳をかけたふんわりしたかき氷にフルーツや寒天や煮豆が載ったこの町の名物を出す店だった。一本のうどんですら食べ切れなかったこの子でも、あれなら食べられるんじゃないかと思ったのだ。野乃花の予想どおり、かき氷を前にした少女の目が輝いた。</p>
	②志布志湾	<p>見えてきたのは、周囲がぐるりと見渡せるほどごちんまりとした馬蹄形の湾だった。青緑色のとろりとした海は穏やかで、荒々しく波立つことはない。海らしくない海だ。まるで湖のようなのだ。</p>
角田光代 「その、すこやか」	①かのやばら園での結婚式	<p>少し離れたところから、私はその見知らぬカップルの結婚式を見ていた。ばら園にやってきた観光客たちも、立ち止まって式の様子を見守っている。(中略) ゆるやかな風に、新婦の</p>

ならざるときも		ベールが無い上がる。マイクを通じて、宣誓の問いかけが流れてくる。 その健やかなるときも、病めるときも、よろこびのときも、かなしみのときも一。
	②かのやばら園の薔薇	日本語の、ばら、という言葉は、いばらからきたとばら園の展示で見ました。生きてくことは、うつくしいことばかりではなくて、いばらの道を歩いているように思うときもあるけれど、でも、そのいばらの先に、とつぜん大ぶりの花が咲いていたりするときも、あるのかもしれない。
中脇初枝 「神に守られた島」「神の島の子どもたち」	①百合畑	このウム畑は、もともとは百合畑だった。 暑くなると、島中で真っ白な百合の花が咲いた。そのころ、えらぶは百合の島と呼ばれていた。
	②沖永良部の海	島のまわりには珊瑚礁の帯が巻かれていた。鯨も海亀もやってくる海は凪いで、ただ青い空を映している。戦争中であることを忘れるような、のどかな景色だった。

3. 使用媒体

- (1) 図録（文庫版）
- (2) パネル（B0 縦）

4. 作業日程

令和4年12月1日（木）入稿予定

5. 著作権の取扱い

- (1) 写真素材の著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、撮影者に帰属する。
- (2) ただし、かごしま近代文学館は本展の展示、広報、記録のために、提供された写真素材を使用することができる。
- (3) 既存の写真素材を使用する場合は、使用にかかる手続きや著作権処理は受託者において行う。
- (4) 受託者は、納品する写真素材について、第三者の著作権・肖像権その他の権利を侵害することのないよう業務を実施するとともに、第三者の諸権利を侵害していた場合に生じる問題については、一切の責任を負うこととする。

6. 特記事項

- (1) 使用する写真素材については、事前に担当学芸員と打ち合わせの上、決定する。

- (2) 撮影および既存の写真素材の取得に伴う全ての経費は、委託料の中に含まれる。
- (3) 写真素材の使用に当たり、当館がぼかし、またはトリミング等の加工を受託者に指示することがある。
- (4) この仕様書に定めのない事項および疑義を生じた場合は、その都度財団と協議するものとする。

別紙 2

令和4年度かごしま近代文学館 開館25周年記念企画展「かごしま近代文学館 偏愛コレクション&現代作家が紡ぐ鹿児島物語展」に係る会場設営業務委託仕様書（⑤（ア））

1. 作業日程 令和5年1月24日（火）9:30～17:30 かごしま近代文学館常設展示2階

2. 作業人員

- ① 時間内に作業が完了するよう、必要な人員を見込むこと。
- ② 平成29年4月1日以降、公立・私立を問わず、会場面積300㎡以上の美術展等の展示業務の実績がある人員を配置すること。
- ③ 展示の詳細や作業員配置などは担当者と打ち合わせの上、決定する。

3. 設営内容

- ① 担当学芸員の指示に従って、タペストリー、パネル等の取り付けを行う。
- ② 担当学芸員の指示に従って、刀剣・彫刻・絵画・器・書幅資料約40点を展示する。
- ③ 担当学芸員の指示に従って、展示用什器の移動・取り付け、照明の調整等の設営業務を補助する。

4. 特記事項

- ① 資料の取り扱いについては万全の注意を払い、破損・損傷の起こらないようにすること。
- ② パネルや資料の展示に必要な器具、用具等は持参すること。
- ③ 作業の際に生じた残材等は、搬出・処理すること。終了後は清掃を行うこと。

5. その他

この仕様書に定めのない事項および疑義を生じた場合は、その都度財団と協議することとする。